

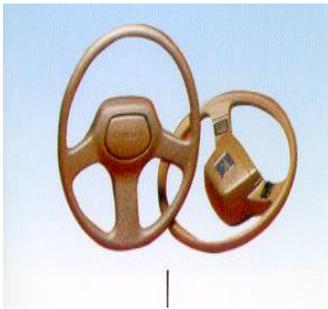
COSMONATE LL

-Technical Data Sheet-

1. 製品の特徴

COSMONATE LL は常温で結晶性固体の COSMONATE PH の一部をカルボジイミド化(Carbodiimide)したものである。常温では粘度の低い液体状を保ち、特に特殊コーティング分野で使用する場合に透明性に優れ、取扱や使用が容易になるように開発された薄黄色の変性 MDI。

2.



Steering Wheel



Shoe Sole



床材



接着剤

Cosmonate LL は製品の結合構造の中で、一部が Urethane Bond より Hard である Imide Bond をしているため、耐久性、耐加水分解性が強く機械的強度に優れているため、物性改善用として少量ずつ添加して使用する。また Prepolymer 製造時、Free NCO Group と Polyol の商用性の改善に優れた効果があり、最終製品の低温安全性を改善することを目的として使われることもある。

Cosmonate LL は上記の説明した効果によって、Steering Wheel、Air Bag Cover のような自動車内装材分野、防水床材料用 Prepolymer 製造時、スポーツシューズの Out Sole 分野及び、接着剤の製造に広く使われる。

COSMONATE LL

3. 製品規格及び一般物性

項目	評価方法	単位	結果
製品規格			
NCO 含量	ASTM D 1638	wt%	28.5 ~ 29.5
粘度(25℃)	ASTM D 1638	cps	20 ~ 60
比重(25℃)	ASTM D 1638	-	1.195 ~ 1.23
一般物性			
製品外観			淡い黄色の液体
沸騰点		℃	208
凝固点		℃	10 以下
蒸気圧(25℃)		mmHg	0.0003
引火点		℃	210
化学構造 (Carbodiimide bond)			

COSMONATE LL

4. 製品包装

Cosmonate LL は 240kg の円筒 Drum 包装

5. 安全及び健康

肌に接触した場合は発疹及び炎症などが発生することがある。目に入った時は酷く痛み、長時間放置した場合は視力障害を起こすこともある。また MDI の蒸気などを吸いこんだ場合、気管支喘息、頭痛、呼吸困難などが発生することがある。飲み込んだ場合は消化器の刺激、及び、炎症をもたらす。肌に接触した場合は多量の水、または石鹼水で十分に洗浄するようにする。そして、目に入った場合は多量の水、または石鹼水で 15 分位洗浄した後、医師に診てもらおうようにする。また、MDI の蒸気などを吸いこんだ場合は新鮮な空気の下に移し、安静を取り、体温を保つようする。必要によっては人工呼吸をする。飲み込んだ場合は多量の水、または牛乳、生たまごを食べさせて吐くようにして、迅速に医師の診察を受けるようにする。引火の危険は非常に少ないが火器に気を付けなければならない。消火する際、炭酸ガスによる消火が適切である。大工事の場合は水で消火する。

6. 保存及び取り扱い

Cosmonate LL の適正保管温度は 20~35℃である。水分が保存容器に入らないように十分に気を付け、なるべく乾燥窒素ガスで容器を密閉させる。MDI を使って作業をする場合は適切な安全装備を着用し、必要の際は換気装置の設置や、防毒マスクを着用する。作業後、必ず石鹼水で洗い、汚染された作業服は必ず洗浄して着用する。